

特 集

ごみの分別と減量化

— 新しい資源ごみ袋を上手に使おう！ —

私たちが日々生活していくうえで、必ず発生するごみ。

焼却に伴う温室効果ガスの増大、ダイオキシン類の発生、埋立処分場の確保——

ごみに関わる問題は、地球環境への影響があるとともに、私たちが自身、そして未来の世代が抱えていくものです。

本市を含め5市町村のごみを処理している白河地方広域市町村圏整備組合では、可燃ごみの減量化のため、今年4月から、新しい資源ごみ袋を導入しました。

今月号では、新しい資源ごみ袋を導入した背景や、ごみ処理に携わる方の思い、そして意外と知られていない分別の基礎知識を紹介します。

この機会に、ごみの分別と減量化について、一緒に考えてみませんか。



5市町村（白河市、矢吹町、西郷村、泉崎村、中島村）の家庭から出される、年間1万7千トンもの可燃ごみを処理する西白河地方クリーンセンター

新しい資源ごみ袋のここが **お得!**

燃えるごみ袋となんの差額はと793円!

1種類に統一!

値下げ!

大袋 20枚 / 370円 → 大袋 20枚 / 307円
 小袋 20枚 / 247円 → 小袋 20枚 / 234円

大袋 20枚 / 1,100円 → 大袋 20枚 / 830円
 小袋 20枚 / 730円

お得! その1

1種類ですべての資源ごみに対応!
 めったに出番がなくて、眠っている資源ごみ袋はありませんでしたか。新しい袋は全ての資源ごみに使えるので、無駄なく使い切れます。

お得! その2

新しいごみ袋は値段もお得!
 小袋では13円、大袋では63円も値下げされました。

※古い資源ごみ袋は、袋の種類に関らず分別されていけば、今も「資源ごみ袋」として利用できます。

新しい資源ごみ袋を上手に使おう!

新しい資源ごみ袋を導入。その背景は

本市では、4月から資源ごみの指定ごみ袋が4種類(「かん類・金属類」「びん類」「ペットボトル」「プラスチック類」)から1種類に統一されました。また、新たに「衣類等」が資源ごみに追加されました。



1. 市内1,704か所の集積所から家庭ごみが集められます。 2. 新たな資源ごみ袋の誕生で、分別しやすくなった「紙製容器包装」 3. 正しい分別がされているのか、最後は全て手作業で確認します。

可燃ごみに隠れた資源ごみ

家庭から排出されるごみの内訳(表2)をみると、可燃ごみが77%を占め、家庭ごみの中で一番多く排出されています。実はここに、家庭ごみのさらなる資源化のヒントが隠されていました。

市内1,704か所の集積所から集められる可燃ごみの総量は、年間9,743トン、その組成分析結果(表3)を見ると、約22%が資源化可能な紙類(紙製容器包装・広告紙・カタログ等)でした。また、同じく可燃ごみに混入しているプラスチック類(容器包装・ペットボトル等)は16%あり、可燃ごみに含まれる資源化可能なごみの量は、年間3,701トン、約38%にもなります。

この可燃ごみに含まれる資源化可能なごみを分別すれば、さらなる資源化と可燃ごみの減量化につながります。

上手に分別、紙類と衣類

家庭ごみの資源化のポイント

トとなる紙類。そして布など資源化可能なごみを効率よく分別するため導入したのが、新しい資源ごみ袋と、新しい分別枠(衣類等)です。

これまで紙製容器包装(紙袋、包装紙、お菓子などの紙箱等)は、どんな小さな紙箱でも、つぶしてからひもで束ねて出すという煩わしさがありました。手間を省かせず、そのまま資源ごみ袋で出せるようになりました。

また、新しい分別枠(衣類等)の導入で、衣類(汚れのひどいものや下着、和服やダウンなど、諸外国でリサイクルに向かない一部のものを除く)は、全て資源ごみ袋で出せるようになりました。

新しい袋と分別枠を上手に利用すると、燃えるごみ袋の使用枚数がぐっと減るはずですよ。

家庭ごみの資源化を目指して

家庭ごみ資源化推進のために導入された新しい資源ごみ袋。次のページでは、ごみ袋を上手に使うための、分別の基礎知識などを紹介します。

横ばいが続く家庭ごみの排出量

皆さんは、市内の家庭から出されるごみの量が年間どれくらいかご存知でしょうか。本市の市民1人1日あたりのごみ排出量は約5.49gで、県内13市平均の6.83gを下回り、13市の中でも2番目に少ない量(平成26年度調査時点)になっています。

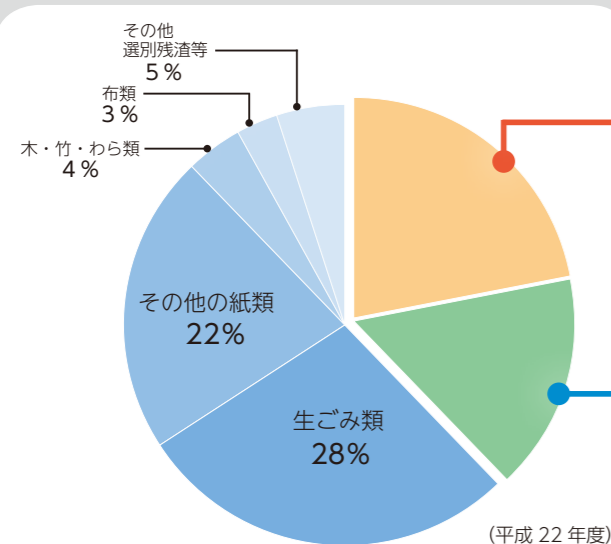
これは、家庭ごみの処理が有料化されて以降、資源ごみの分別が徹底され、ごみの減量化に向けて市民ひとりひとりの意識が向上したことによるものです。しかし、家庭から排出されるごみは一時的に減少しましたが、現在は横ばいの状況が続いています。

平成27年度の家庭ごみ排出量は1万2千680トン(表1)にもなり、この量を学校の教室の広さで換算すると、402もの教室がごみで埋まってしまう。

さらなるごみの減量化と資源化を目指し、新たに導入された資源ごみ袋。市内のごみ処理状況から、導入の背景を探ってみました。

可燃ごみ組成分析結果

【表3】



注: 組成分析結果については、5市町村での結果です。

本市の可燃ごみ総量

平成27年度実績: 9,743トン

うち資源化可能な紙類は **組成率: 22%**
2,143トン

▲広告紙・カタログ
 ▲紙製容器包装

うち資源化可能なプラスチック類は **組成率: 16%**
1,558トン

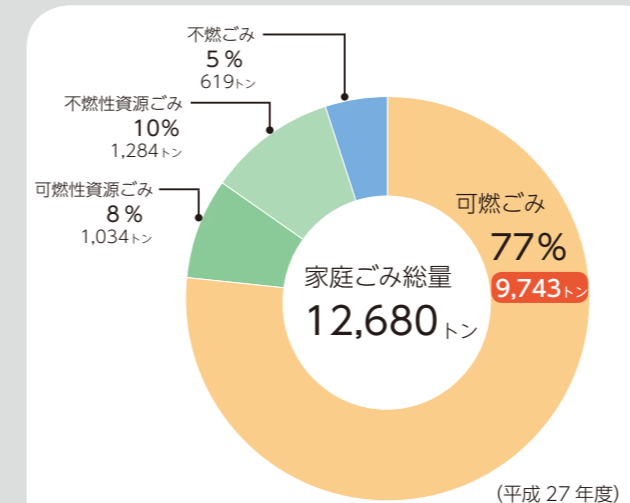
▲ペットボトル
 ▲プラスチック製容器包装

が含まれていると考えられます!

【資料: 白河地方広域市町村圏整備組合衛生課】

家庭から排出されるごみの内訳

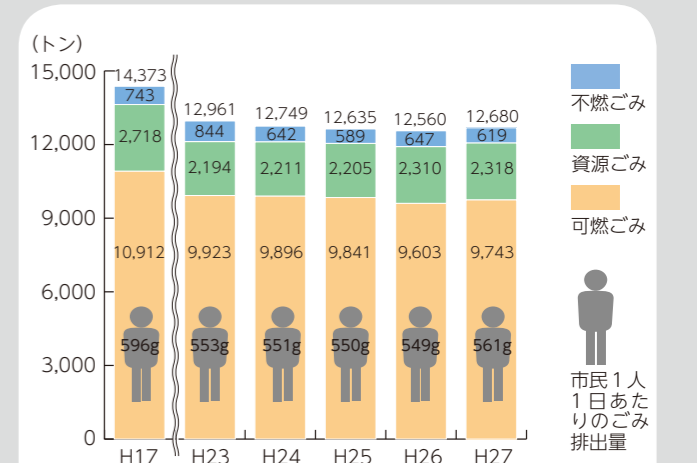
【表2】



本市の家庭から排出されるごみの77%が可燃ごみ!

年度別家庭ごみ排出量

【表1】



家庭ごみの有料化以降、ごみの分別や減量が意識され、家庭ごみは一時的に減りましたが、現在は横ばいが続いています。

これだけは知っておこう！ 分別の基礎知識

家庭から出るごみの分別はリサイクルの基本ですが、慣れるまでは少し面倒だったりします。しかし、未来の子どもたちが暮らす環境と、美しい白河の街を守るためにも、分別の基礎知識をおさらいして、新しい資源ごみ袋を上手に使いましょう。

★ 主な対象物 ➡ 分別のポイント R 資源化、リサイクルされるもの

ここがポイント！

あなたは知ってる!? プラスチックの分別



このマークがついていれば「資源ごみ」です。汚れを落として資源ごみとして出しましょう！

燃えるごみ

★ 台所のごみ、プラスチック製品、天ぷら油、紙おむつ、木の枝など。

➡ プラスチック製品のうち、指で押してへこむものは「燃えるごみ」、へこまないものは「燃えないごみ」に分別します。▷天ぷら油は、布や紙に染みこませるか、固めます。▷紙おむつは衛生のため汚物を処理してから小さく丸めます。▷塩ビホース等の長いごみは、50cm未満に切って出してください。



R 焼却灰は埋立処分されます。

衣類等

★ スーツ、ネクタイ、コート、ズボン、スカート、Yシャツ、Tシャツ、ポロシャツ、ブラウス、ジャンパー、セーター、子供服、ベビー服など。

➡ 和服（着物・浴衣等）、作業着、下着類、靴、綿を使用した衣類、ダウン（羽毛）を使用した衣類、布団、枕、毛布類、バッグ、ベルト、タオル類、カーペット類、カーテン、座布団、ぬいぐるみなどは、「燃えるごみ」に分別します。▷濡れてしまうとカビが発生する原因となり、リユースができなくなるので注意が必要です。雨の日は出さないようにしましょう。



R 中古衣料として再利用されます。

できることから始めよう！

市では、家庭ごみの資源化と減量化を図るため、各種団体ごとに取り組む「資源回収奨励金制度」や、個人向けの「家庭用生ごみ処理機購入補助金」事業を行っています。市ホームページで詳しく紹介していますので、ぜひご覧ください。

▶ 問い合わせ先

環境保全課 内2165



燃えないごみ

★ ガラス類、陶磁器類、プラスチック製品（硬いもの）、蛍光灯、電球など。

➡ ガラス片、包丁などの危険なもの、空箱や紙などに包んで「危険」と表示してください。▷スプレー缶、カセットボンベなどは、必ず穴を開け、ガス抜きをして軽くつぶしてください。



R ガラスは断熱材や吸音材などの素材となるガラスワールとして利用されます。アルミ、鉄はそれぞれの原材料として再生利用されます。

ペットボトル

★ 飲み物、食酢、調味酢、みりん、しょうゆ、しょうゆ加工品（めんつゆなど）、ドレッシングタイプ調味料（ノンオイル）などが入っていたPET1マークのあるペットボトル。

➡ PET1マークのあるものに限ります。▷サラダ油容器、ソース容器、ドレッシング容器、台所洗剤容器、乳酸菌飲料容器は、中身を取り除き「プラスチック製容器包装」に分別します。▷ペットボトルのふたとラベルは「プラスチック製容器包装」に分別します。



R 制服やカーペット、Yシャツなどの繊維製品や卵パック、製品パッケージ、ペットボトルなどに再生利用されます。

紙製容器包装

★ 紙袋、お菓子やたばこなどの紙箱、アイスクリームの紙製カップなど、紙製の中身を取り出したあとの不要な部分です。紙リサイクルマークがついている容器包装はすべて該当します。

➡ アイスクリーム・ヨーグルト・みそ汁などの食品容器は、中をよく洗ってください。▷汚れがひどいものや中身が取り除けないものは、「燃えるごみ」に分別します。



R ノート、紙製卵パック、建築ボードの製造原料に再生利用されます。

プラスチック製容器包装

★ 容器包装とは、商品を入れたものや包んだもので、中身を取り出したあとの不要な部分です。プラスチック製容器包装のプラマークがついているものはすべて該当します。

➡ 冷凍食品やスナック菓子などの袋で、内側が銀色でプラマークがあれば該当します。▷固いプラスチック商品（ハンガー、ビデオテープ、おもちゃ）は「燃えないごみ」に分別します。▷トレイやカップなどは、はさみで切って重ねたり、つぶしたりして容量を減らすと保管しやすくなります。



R 擬木、パレット、プラスチック容器などの製造原料に再生利用されます。

びん類

★ 飲み物、食べ物、化粧品（乳白色のびんを除く）が入っていたガラスびん。

➡ ワインびんの口部金属シールや、キャップ・ふたを取り外し、中を軽く水洗いしてください。▷ビールびん・牛乳びんなどのリターナルびんは、販売店などへ引き渡してください。▷乳白色（ミルクガラス）の化粧品のびん、ほ乳びん、花びん、コップ、耐熱ガラス食器、陶磁器などは「燃えないごみ」に分別します。▷農薬や薬剤のびんは専門の業者に処理を依頼してください。



R 新たなびんの材料やブロック、タイルの製造原料に再生利用されます。

かん類・金属類

★ 飲み物、食べ物が入っていた缶、なべ、フライパン、ワイヤーハンガー、かさの骨、炊飯器の内釜など。

➡ 缶類は、中を軽く水洗いしてください。汚れのひどいものは「燃えないごみ」に分別します。▷シンナーや塗料缶などの引火性のあるもの、スプレー缶、カセットボンベなどは「燃えないごみ」に分別します。



R アルミ缶はアルミ合金からアルミ缶などに再利用され、スチール缶や金属類は金属材料として建築資材などに再生利用されます。

新しい資源ごみ袋を上手に使おう！

環境にも家計にも役立つ分別

少し面倒を感じる家庭ごみの分別。新しい資源ごみ袋で、未来の世代のため、自分のために、できる分別から始めてみませんか。ごみ処理に携わる方の思いと、これだけは知っていてほしい分別の基礎知識を紹介します。



▲新しい資源ごみ袋で、たくさんの資源ごみを集められています。

分ければ資源、まぜればゴミ

「資源ごみなのは知ってるけど、分別するの面倒だから燃えるごみでいいか」
ごみを捨てる前にこんな風に考えたことはありませんか。確かに、飲み終えた空き缶やペットボトルの容器は、飲み終わってしまえばただのごみです。分別するのはとても面倒に思うかもしれませんが、でも、そんなことではごみが増える一方です。
可燃ごみが増えると、二酸化炭素が増えて環境に悪く、処理施設の耐久年数も短くなり、施設を維持するためのコストが増えます。資源は減り、未来の子どもたちが住みにく

できる分別から始めよう

い環境になるかもしれません。資源ごみは、正しく分別して処理することで再資源として利用できます。また、資源ごみは中間処理業者に売却して処理施設の運営費の一部にもなります。「分ければ資源、まぜればゴミ」です。ごみは処理するのにお金がかかるだけですが、資源ごみとして分別すれば、資源も税金も節約することにつながります。

新しい資源ごみ袋の導入により、束ねるのが面倒だった小さな雑がみや菓子箱は、資源ごみ袋に入れるだけで、面倒な手間はありません。衣替えの時期や、引越しの際に大量に出た衣類も、ごみ処理手数料分値段が高い燃えるごみ袋（20枚入/大袋1、100円）で出していたものが、袋の原価代のみで、料金の安い資源ごみ袋（20枚入/307円）で出すことができます。一人一人ができる分別から始め、資源ごみをきちんと資源に変えることが、きっと未来のためになります。

Interview

ごみの減量化と資源化を目指して

資源ごみのびん類、ペットボトル、プラスチック製容器包装などは、容器包装リサイクル法で、「消費者（市民）は分別排出・市町村が分別収集・事業者はリサイクル」という、それぞれの役割と、容器包装廃棄物の削減に取り組むことが義務付けられています。

近年、びん容器などはプラスチック製に移行しており、びん類の指定袋の使用が少なくなっています。

そこで、各家庭の排出状況に応じて、資源ごみ袋を無駄なく使用いただくため、4種類の資源ごみ袋を1種類に統一し、市民の皆様の負担を軽減しました。

本年4月から本格導入した、新しい資源ごみ袋には、焼却ゴミに含まれる「紙製容器包装」及び「衣類等」を追加し、より一層、ごみの減量化及び資源化を推進することにしました。

資源の回収は、古紙類・容器包装をはじめとして、不燃ごみの中から、希少な金属が多く含まれる小型家電（DVDプレーヤー等）など、全28種類の資源化に取り組んでいます。

ごみの減量化と資源化は、ごみ処理経費の節減や埋立処分場の延命化、さらには温室効果ガスの削減につながりますので、ごみの分別排出にご理解とご協力をお願いします。

ごみ処理に携わる方に聞きました



白河地方広域市町村圏整備組合 衛生課

関根 俊夫 課長